

令和3年11月29日

加盟校各位、関係団体各位

(一社) 日本学生氷上競技連盟
会長 福田 弥夫

第94回日本学生氷上競技選手権大会の無観客開催について

標記の件につき、11月28日開催の理事会において、第94回日本学生氷上競技選手権大会は、無観客で開催することと決定しましたので、お知らせ致します。この決定に至った理由は以下の通りです。

新型コロナウイルス(COVID19)の感染拡大状況は、国内では小康状態に入っているように思われるものの、外国において新型変異株(オミクロン株)が確認され、さらに感染の再拡大によって入国制限やロックダウンを再度実施する国も発生しております。また、国内においても、到来が予想されている第6波に向けて備えを強化している状況にあります。

当連盟が主催する大会におきましては、昨年(2021年)の第40回全日本学生スピードスケート選手権大会においてクラスターが発生し、アイスホッケーでは複数の大学チーム内の集団感染が発生しました。さらに、本年8月に北海道苫小牧市で開催された全国高等学校選抜アイスホッケー大会においては、スポーツの大会としては日本最大級のクラスターが発生し、国立感染症研究所による現地調査が行われました。この調査結果をもとにアイスホッケーを含むスケート競技大会の観客制限や感染防止対策などが実施されておりますが、今回の第94回大会においては、国立感染症研究所の指摘する感染拡大要因の全てについて万全の対策をとることは困難であるといわざるを得ません。また、帯広市を含む北海道全域においては、現在のところスケート競技の大会はすべて無観客で実施されており、帯広市の実行委員会においても、感染に関するリスクをできるだけ少なくしたいとの意見であります。さらに、競技施設の面からも、すべての施設において完全な対応をすることが困難であることは否定できません。

そのため、誠に残念ではありますが、第94回日本学生氷上競技選手権大会は、無観客で開催することとし、大会会場への入場は、選手、チームスタッフ、競技役員、大会役員及び報道関係者に限定し、ご父兄等を含む一般観客の入場は認めないことと致します。なお、各競技につきましては、インターネットを利用した映像配信を行う準備を進めていることを申し添えます。大会観戦を楽しみにしておられた皆様には大変申し訳ございませんが、このような対応は、学生スケートに関係するすべての方々の健康と安全を確保するためのやむを得ない措置であり、どうかご理解下さいますようお願い申し上げます。

以上